6款 農林水産業費 1項 農業費

(単位:千円)

農業基本計画推進	事業				農業振興課
総額			財 源 内 訳		
心 似	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,847					1,847

【施策の目的】

本計画は、農業者の意欲の向上を図るとともに、食料や農業・農村に対する市民の理解を深め、農業・農村の持続的発展と市民の健康で豊かな生活の向上に寄与することを目的とする「小郡市食料・農業・農村基本条例」を達成するために必要な基本方針及び施策の方向性を定めるものである。

【施策の実施】

- ・ 小郡市食料・農業・農村政策審議会の開催(全1回)
- 小郡市「食」と「農」を考える講演会「みんなでつなごう『食』と『農』」の開催
- ・ 産学官で大豆を原料としたお菓子「きなこぼうる」を共同開発

【施策額の内訳】

 政策審議会委員報酬
 70千円
 農業振興支援員報酬
 1,740千円

 講師謝金
 16千円
 費用弁償
 18千円

【施策の効果】

本市が目指すべき食料・農業・農村の姿を実現するための基本的施策を着実に進めることができた。

農業振興対策事業補助金(農業振興費)

農業振興課

総額			財源内訳		
心合具	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,466					1,466

【施策の目的】

市の農業振興を図るための施策として、担い手の育成、主要作物(米・麦)の振興、転作作物の定着を進め、農業の活性化及び持続的発展を図る。

【施策の実施】

事業主体 みい農業協同組合

【施策額の内訳】

小郡市農業振興対策事業補助金

水田営農対策費 486千円 農業振興対策費 414千円 組織対策費 483千円 情報宣伝活動費 83千円

【施策の効果】

担い手の育成、主要作物(米・麦)の振興、転作作物の定着を進め、市の農業振興を図ることができた。

水田農業担い手機械導入支援事業

農業振興課

総額		財源内訳					
心合具	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
7,049		4.698			2,351		

【施策の目的】

米・麦・大豆の品質の向上や低コスト生産を図るため、売れる米・麦・大豆づくりと併せ生産コストの低減に取り組む認定農業者、集落営農組織等を育成する。

【施策の実施・内訳】

対象者 農家数 対象機械等 事業費 補助金額 認定農業者 1 トラクター、ロータリー 6,410千円 2,968千円

(県費 1,978千円 市費 990千円)

認定農業者 1 トラクター、ロータリー 8.814千円 4.081千円

ウイングハロー (県費 2,720千円 市費 1,361千円)

【補助の内訳】

補助率 県:1/3以内 市:1/6以上

【施策の効果】

大型機械や補助器具の導入により、生産コストの低減を図ることができた。

活力ある高収益型園芸産地育成事業

農業振興課

総額	財源内訳					
心。	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
132,060		132,060				

【施策の目的】

園芸農業の生産額の増大と持続的な発展を図るため、施設や機械等の整備を進め、収益性が高く活力ある園芸産地を育成する。

【施策の実施・内訳】

(雇用型経営支援・重点品目産地強化・省エネルギー化推進)

(准川王)性百久	1及"里尔叩口'生地'强门 "自二小"	167年(年)		
対象者	事業内容	品目	事業費	補助金(県単独)
営農集団	自動換気施設、循環扇等	いちご	3,702千円	1,714千円
認定農業者	パイプハウス等	水菜	28,890千円	12,388千円
法人	パイプハウス等	小松菜	39,571千円	18,320千円
認定農業者	パイプハウス等	小松菜	8,104千円	2,469千円
	播種用機械、予冷庫			
認定農業者	パイプハウス等	水菜	39,999千円	18,518千円
認定農業者	パイプハウス等	チンゲン菜	39,960千円	18,500千円
認定農業者	パイプハウス等	水菜	25,363千円	11,742千円
	施肥用機械、運搬用機械			
認定農業者	パイプハウス等	チンゲン菜	39,420千円	18,250千円
認定農業者	パイプハウス等	いちご	26,790千円	11,659千円
	高設育苗施設、自動換気施設等			
認定農業者	パイプハウス等	水菜	39,960千円	18,500千円

【補助の内訳】

補助率 (雇用型経営支援) 県:1/2(集団、認定農業者)

【施策の効果】

(雇用型経営支援)

消費者に年間を通して安定供給する体制づくりが求められていることから、施設の規模拡大とともに雇用を確保することにより品質と収量の安定向上が図られ、活力ある園芸経営を確立することができた。

園芸施設等整備事	業				農業振興課
総額			財源内訳		
心。	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,249					3,249

【施策の目的】

農業を総合的に振興し、地域の活性化を図るため、野菜・花卉等の園芸作物を生産する中規模経営体を対象に、予算の範囲内で補助金を交付する。

【施策の実施・内訳】

事業内容	品目	事業費	補助金(市単独)
加温施設	洋ラン	3,888 千円	600 千円
移植機、支柱打込機	リーフレタス	2,396 千円	400 千円
パイプハウス等	イチゴ	9,612 千円	600 千円
定植機、支柱打込機		2,109 千円	400 千円
加温機、給油タンク	イチゴ	1,345 千円	249 千円
加温機	イチゴ	3,479 千円	600 千円
トラクター、播種機	ミズナ	2,700 千円	400 千円

【補助の内訳】

補助率 2/10以内(施設は60万円、機械機具は40万円を限度)

【施策の効果】

先進技術の導入や省力機械、施設等の生産条件の整備を進めたことから、収益性が高く活力ある園芸産地の 育成を図ることができた。

水田農業経営確立	Z対策事業				農業振興課
総額			財源内訳		
心()	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,724					15,724

【施策の目的】

大豆の団地化の推進による水田の高度利用を促進し、農業経営の安定を図るため、市内の水田経営所得安定 対策加入組織が、収穫を目的として作付した大豆に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

【施策の実施】

対象 集落営農組織等(22集団)

力武・西島・乙隈・干潟・ふきあげ・佐ノ古・下鶴・上岩田・花立・下岩田・二夕・鎌太郎・二森・御原グリーン・平方・八坂・高島・末次・味坂南部・OFA・みつゆき・横隈

【施策額の内訳】

施策総額 15,724千円 交付対象総面積 314.48ha 交付単価 5,000円/10a

【施策の効果】(交付対象総面積累計値)

平成23年度 327.90ha 平成24年度 327.30ha 平成25年度 319.77ha 平成26年度 331.03ha 地域における米の生産調整と転作作物の大豆の団地化を推進することにより、計画的な水田経営が図られ、農家の経営安定につながった。

畜産振興補助金(畜産振興費)						
総額			財源内訳			
心 領	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,211					1,211	

【施策の目的】

牛肉自由化等厳しい畜産状況の中、生産の近代化と経営の低コスト化を推進し、畜産物の価格安定の充実を図る。また、飼料基盤の整備を行い自給率の向上に努める。

その他、都市化に伴う環境保全のための処理施設を促進し計画的畜産経営を図るとともに、家畜伝染病等の発生を積極的に防止し、もって畜産経営の安定向上に資する。

【施策の実施】

事業主体 みい農業協同組合

【施策額の内訳】

 ① 家畜自衛防疫対策
 336千円
 ③ 豚産肉能力改善対策
 307千円

 ② 畜産物価格安定対策
 192千円
 ④ 畜産環境推進
 376千円

【施策の効果】

畜産経営の安定に寄与した。

両筑平野用水二	期事業に係る負担金				農業振興課
総額			財源内訳		
心。	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,04	4		8,100		9,944

【施策の目的】

両筑平野用水施設の管理開始以後、約30年が経過し、施設の老朽化に伴う機能の低下や配水形態の多様化に伴って、改築、更新及び水管理システムの導入を図る。

【施策の実施】

両筑平野用水施設(江川ダム1式・頭首工2箇所・導水路約4.2km・幹支線水路約21.5km)の改修

【施策額の内訳】

総事業費 21,000百万円 平成27年度事業費 1,398,000千円 市負担金 18,044千円

負担割合 関係市町90% 両筑土地改良区10%

(関係市町内負担率:朝倉市43.19%・小郡市9.6%・筑前町36.45%・大刀洗町10.76%)

【施策の効果】

事業主体 独立行政法人 水資源機構 事業期間 平成17年度~平成29年度 (事業内容)

平成27年度 導水路1式・頭首工1式・幹支線水路1式・水管理施設1式 施工

多面的機能支払交	₹付金				農業振興課
総額			財源内訳		
心 食	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
99,516		74,636			24,880

【施策の目的】

旧農地・水保全管理支払を組み替えたのに加え、農地維持支払を創設して多面的機能支払と名称変更。担い 手に集中する地域資源の保全管理を地域で支え、農地集積を後押しすることを目的として、農業・農村が有す る多面的機能の維持・発揮を支える地域の共同活動に対し多面的機能支払交付金により支援する。

【施策の実施】

共同活動支援交付金事業(平成19年度~25年度)、向上活動支援交付金事業(平成23年度~25年度) 多面的機能支払交付金事業(平成26年度~平成30年度)

県農地・水・環境保全協議会から、活動組織に対し交付される活動支援交付金に対する負担金の納入(国50%、県25%、市25%)。

(農地維持支払交付金事業)

平成27年度現在の採択された活動組織:27組織(うち市内の活動組織:26組織)

対象農用地の面積 田1,295.22ha 畑192.87ha

(資源向上支払交付金事業(共同活動))

平成27年度現在の採択された活動組織:24組織(うち市内の活動組織:23組織)

対象農用地の面積 田1,245.84ha 畑192.12ha

(資源向上支払交付金事業(長寿命化))

平成27年度現在の採択された活動組織:13組織

対象農用地の面積 田710.78ha 畑111.95ha

【施策の効果】

農業者の高齢化や減少が進む中、活動組織を母体に、地域共同で作業をすることで、農地や水路等の農業用施設を守ろうとする意識が芽生え、耕作放棄地の増大を防ぐとともに、地域のコミュニティ形成に役立っている。

環境保全型農業直接支払交付金農業							
総	額	財源内訳					
形心	役	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,659		2,744			915	

【施策の目的】

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に対して支援を行い、農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮を目的とする。

【施策の実施・内訳】

- 実施組織 4組織
- 実施内容

_	4. III			
I	対象取組	対象面積	交付額	
I	カバークロップ	863a	690,400円	
I	有機農業	3,305a	2,644,000円	
I	堆肥の施用	54a	23,760円	
I	IPM(水稲)	751a	300,400円	
ſ	合 計	4,973a	3,658,560円	

【施策の効果】

組織ごとに学習会や検討会に参加することで、環境の保全と安全・安心な農産物の生産について、知識の習得及び技術の向上を図ることができた。

ため池整備事業負担金					
総額	財源内訳				
心合具	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,099			28,300		799

1. ため池等整備事業負担金(西島地区) 3,352千円

【施策の目的】

西島地区にある本堤・立石堤は、老朽化に伴う堤体の浸食と漏水による堤防の弱体化が顕著であるため、堤体・底樋等の弱体化した施設の改修を行い災害を未然に防止し、農業用ため池の機能回復を図る。

【施策の実施】

堤体・洪水吐・底樋の改修

【施策額の内訳】

平成27年度事業費 16,760千円 市負担金 3,352千円 総事業費 351,000千円 補助率 国:50%、県:30%、市:20%

【施策の効果】

事業主体 福岡県 事業期間 平成22年度~平成27年度 (事業内容)

平成27年度 ため池付帯工事

2. ため池等整備事業負担金(稲吉二期地区22,188千円

【施策の目的】

築造後40年を過ぎ、老朽化が著しい稲吉堰を改修し大雨や地震等による災害を未然に防止し、施設の安全性の確保と用水の安定供給を図る。

【施策の実施】

堤体の改修、張ブロック 取水口、底樋、余水吐きの改修

【施策額の内訳】

平成27年度事業費 278,626千円 市負担金 22,188千円 総事業費 886,800千円補助率 国:55%、県:37%、市町:8%(うち、小郡0.9954002 大刀洗0.0045998)

【施策の効果】

事業主体 福岡県 事業期間 平成23年度~平成30年度 (事業内容)

平成27年度 ゲート製作工(W33.0m×H1.85m×3門)

3. ため池等整備事業負担金(鳥飼地区) 3,559千円

【施策の目的】

三井郡床島堰土地改良区内の農業用施設(鳥飼水門)の老朽化に伴い改修を行い、施設の安全性の確保と用水の安定供給を図る。

【施策の実施】

水門の改修

【施策額の内訳】

平成27年度事業費 160,000千円 市負担金 3,559千円 総事業費 367,000千円補助率 国:55%、県:37%、市町:8%(うち、久留米0.456228 小郡0.278011 大刀洗0.265761)

【施策の効果】

事業主体 福岡県 事業期間 平成24年度~平成28年度 (事業内容)

平成27年度 樋門改修工 4門 ゲートエ 4門

土地改良区支援事	業				農業振興課
総額	財源内訳				
心()	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,104					6,104

【施策の目的】

土地改良事業を行う団体(用水組合を含む)の連絡調整により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、事業の推進を図るため連合協議会に補助を行う。

【施策の実施】

協議会事務局長1名・事務員2名の人件費及び管理運営費

【施策額の内訳】

•事務局運営費

5,704千円

•連合会運営費

400千円

【施策の効果】

土地改良事業の適切かつ効率的な運営が確保され、事業の推進も図られた。

【施策の目的】

農業・農村を取り巻く社会情勢の変化に対応し、農業水利施設の持つ多面的機能の発揮等について、地域に おける取り組みを促進する観点から、管理体制強化支援対象施設を管理する各土地改良区の管理体制の整備、強化を図る。

【施策の実施】

農業水利施設に係る維持管理費等

【施策額の内訳】

施策総額 4,425千円 (国庫1/2・市1/2)

(単位:千円)

<u> </u>				
土地改良区名	受益面積(ha)	受益者数(戸)	補助金額 (うち市補助金額)	
三井郡床島堰土地改良区	1,975	1,908	320	
二月柳州山佐工地铁及区	1,510	1,300	(160)	
小郡(稲吉)土地改良区	655	782	1,266	
7 柳州日/土地英茂区	000		(633)	
両筑土地改良区	4,656	6,573	2,839	
阿州土地以及区	4,000	0,010	(1,420)	
計	計 7,286 9,263	9,263	4,425	
РΙ	7,200 9,203		(2,213)	

【施策の効果】

受益地に係る基幹的施設の適正な管理を実施し、安定的な土地改良区の整備・強化が図られた。